

テーマ：「あなたの声企業が変え、社会を変える」
—お客様の声を活かした取り組み55事例 / 33事例から—

日時 : 2017年5月19日(金) 13:00~14:30
場所 : ピュアリティまきび 会議室
参加者 : 岡山市民ほか
講演者 : 高野 逸子(アフラック)



【講演内容】

- ①日本ヒーブ協議会について
- ②「お客様の声を活かした取り組み55 事例 / 33事例」の構成・事例について
- ③消費者・企業・行政が連携を図る必要性
- ④私たち消費者は、企業のファンとして連携・共働しよう！
- ⑤2017年度消費者月間に際して

【講演を終えて】

聴講者の皆さんは、50-80歳代の71名。和やかな雰囲気のもと、とても熱心に受講して下さった。企業は、消費者である皆さんの声を大切に、改善開発を行っている。そのことで、市場にはお客様の声を活かした良い商品が出回ることになる。また、同じ商品を扱う企業にも影響を及ぼしている現状を伝えた。企業のファンとして声をあげていただくことで、消費者と企業の連携が図れることを説明。

【岡山市消費生活センター大西所長からのメッセージ】

- ◆上記テーマにて多くの参加者を集めることができ「自分が声をあげることでの社会貢献」に対する関心の強さを感じました。また、参加者からは「消費者の声が商品に届き、改善されている点がよく分かりました」「多くの事例とわかりやすい説明で、心の中に数多く残りました」「折り鶴の話は感動的でした」と好評でした。
- ◆高野先生のご講演を通じて、参加者が企業に意見を伝えることの大切さに気づきました。社会のためにぜひ行動してもらえればと願っています。
- ◆本市においても、市民ひとりひとりの消費者力を向上させ、賢い消費者になっていただくことを目指しており、そのような状況の中、この講演会を開催できましたことは、まさに消費者月間にふさわしいものであったと考えております。